

新長期経営計画策定要綱 “しんきん「共創力」発揮 3か年計画 ～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～”

お客様と共に豊かな地域の未来を創り上げていく(共創)

信用金庫がこれまで行ってきた取組みを深めて発展(深化×進化(しんか))させていく

経営上の課題と対応の方向性

- 持続可能なビジネスモデルの構築に向けた具体的かつ有効な取組みを推進する
- 地域の稼ぐ力や雇用の創出につながる「中小企業への支援」に資する取組みを強化する
- 顧客階層やライフスタイルに合致したチャネルや商品・サービスを提供できる態勢を整備する
- 信用金庫の独自性・特性や強みを活かした取組みを強化する
- IT等を活用した中小企業の生産性向上支援や信用金庫における顧客利便性向上・業務効率化に係る取組みを強化する
- フィンテックを活用した新たなサービス等に関する調査・研究等を進める
- 地域・お客様の課題解決を担う人材の確保・育成、外部機関等の有効活用、全ての職員が活躍できる職場づくりを推進する
- 業界の総合力をより一層発揮する

目指すべき姿

協同組織の金融機関である信用金庫が、その原点である「相互扶助」の経営理念に基づき、地域社会の発展をお客様と共に目指すことにより、地域金融機関としての強固な経営基盤と確固たる地歩を確立する

経営戦略

基本方針

地域やお客様の課題解決に向けた価値ある提案による「非価格競争力」の強化や円滑な資金供給を通じた貸出金利の適正なプライシングと、役務収益の拡大に努めるとともに、共同化等を通じた経営の効率化や業界ネットワークのさらなる活用を進め、収益性の向上などを図りつつ、協同組織金融機関としての持続可能なビジネスモデルを構築する

4つの重点戦略と具体策

重点戦略	具体策
1. 支援力・営業力の深化×進化	支援力 (1) 金融仲介機能の発揮～中小企業の企業価値の向上に向けた取組み～ (2) ライフサポーター機能の発揮～お客様の生涯価値の向上に向けた取組み～ (3) 地方創生のプラットフォーム機能の発揮～地域価値の向上に向けた取組み～
	営業力 (1) 独自性・特性や強みの発揮 (2) IT・フィンテックの戦略的活用 (3) イメージアップに向けた取組みの強化
2. 経営力・内部態勢の深化×進化	経営力 (1) 収益性の向上 (2) 生産性・効率性の向上 (3) 健全性の維持 (4) 透明性の向上
	内部態勢 (1) 法令等遵守・顧客保護等管理態勢 (2) リスク管理態勢 (3) 業務継続態勢
3. 人材力・組織力の深化×進化	人材力 (1) 人材の確保 (2) 人材の育成
	組織力 (1) 「働き方改革」、「ダイバーシティ」の推進 (2) 外部人材の有効活用
4. 業界総合力の深化×進化	総合力 (1) 支援力・営業力の深化×進化に資する取組み (2) 経営力・内部態勢の深化×進化に資する取組み (3) 人材力・組織力の深化×進化に資する取組み

独自性・特性

協同組織性
(相互扶助・非営利)

地域性

中小企業専門性

信用金庫の強み

「狭域高密度営業・足を駆使した対面営業」に基づくきめ細やかな顧客支援体制

地縁・人縁による地域内外の多様なステークホルダーとの強固な関係

長期的視点で地域・お客様の役に立つ(短期的利益だけにとらわれない)取組み

業界総合力、強固なネットワーク

外部環境

人口減少・少子高齢化

不透明な海外情勢

地域経済の縮小

中小企業の減少

異次元の金融緩和(マイナス金利政策)の長期化

他金融機関・異業種等との競争激化

ICTの劇的な進展、フィンテックの台頭

金融仲介機能のより一層の発揮への期待

グローバルな金融規制の強化

コーポレートガバナンスの強化

内部環境

収益力の低下

余資運用の困難化

人材確保の困難化、年齢構成の不均衡

目利き力・対話力・課題解決力の向上、専門人材の育成

「信用金庫の強み」を活かした戦略の構築